

よりよい学校づくりをめざして、児童（5・6年生）及び保護者のみなさま、教師を対象にアンケート調査を実施しました。その結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

現在、このアンケート結果やこれまでの学校行事等へのご意見を参考にして、来年度の指導の在り方や行事のもち方等について検討を進めています。また、保護者のみなさまから自由記述としていただきました貴重なご意見等につきましても、今後の教育活動の参考にさせていただきます。

今後も、「楽しい学校をめざそう！～子どもたちの笑顔と幸せのために～」を学校目標として、学校づくりに努めてまいります。引き続き、ご支援・ご協力をお願いいたします。（校長 加古 幹夫）

## 児童・保護者・教師アンケート結果と三者比較

◎＝「よくあてはまる」・「あてはまる」が80%以上  
 ○＝「よくあてはまる」・「あてはまる」が70%以上～80%未満  
 △＝「よくあてはまる」・「あてはまる」が70%未満

アンケート項目	④よくあてはまる	③あてはまる	②あまりあてはまらない	①まったくあてはまらない	三者比較グラフ	結果	28年度	前年度比	27年度
<b>1 あいさつができる</b>	④	③	②	①		◎	80.4	↓	83.9
児 わたしは、友達や先生と進んであいさつができている。	38.2	42.2	18.6	1.0					
保 子どもは、友達や先生と進んであいさつができている。	28.3	52.0	19.1	0.6					
教 私は、児童が進んであいさつができるよう指導している。	45.0	50.0	5.0	0.0	◎	95.0	↑	90.5	
<b>2 学校が楽しい</b>	④	③	②	①		◎	89.2	↑	88.1
児 わたしは、楽しくなかよく遊び勉強運動ができている。	45.1	44.1	8.8	2.0					
保 子どもは、学校が楽しいと感じている。	45.0	45.6	8.5	0.9					
教 私は、児童が学校を楽しく感じられるよう、工夫・努力している。	40.0	60.0	0.0	0.0	◎	100.0	←	100.0	
<b>3 相談できる</b>	④	③	②	①		○	77.5	↓	83.9
児 先生は、相談のつてくれる。	35.3	42.2	15.7	6.9					
保 子どもは、先生と気軽に相談できると感じている。	20.0	48.6	29.4	2.0					
教 私は、児童が気軽に相談できるように心がけている。	5.0	90.0	5.0	0.0	△	68.6	↓	70.9	
◎	95.0	↑	81.0						
<b>4 いじめのない学級</b>	④	③	②	①		◎	86.3	↑	82.2
児 先生たちは、いじめのない学級・学校をより努めている。	44.1	42.2	8.8	4.9					
保 先生たちは、いじめのない学級・学校をより努めている。	18.3	70.9	10.3	0.6					
教 私は、いじめのない学級をより努めている。	47.4	47.4	5.3	0.0	◎	94.7	↓	95.0	
<b>5 間違っただ行動に指導</b>	④	③	②	①		◎	91.2	↓	94.9
児 先生たちは、いじめない行動には、しっかり注意してくれる。	62.7	28.4	4.9	3.9					
保 先生たちは、子どもの間違っただ行動に、しっかりした対応をしている。	25.6	62.4	11.5	0.6					
教 私は、児童の間違っただ行動に、しっかりした対応をしている。	45.0	55.0	0.0	0.0	◎	100.0	←	100.0	
<b>6 分かりやすい授業</b>	④	③	②	①		◎	85.3	↓	91.5
児 先生は、分かりやすい授業をしてくれる。	47.1	38.2	12.7	2.0					
保 子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	23.9	58.6	16.4	1.1					
教 私は、分かりやすい授業をよりするための授業改善を心がけている。	21.1	78.9	0.0	0.0	◎	82.5	↓	84.5	
◎	100.0	←	100.0						
<b>7 課題を明確にした授業</b>	④	③	②	①		◎	93.1	↓	94.1
児 授業のめあてが分かりやすい。	49.0	44.1	6.9	0.0					
保 先生は、授業の課題（めあて）を明確に示して授業を行っている。	28.8	62.5	8.4	0.3					
教 私は、授業の課題を明確に示している。	31.6	63.2	5.3	0.0	◎	94.7	↑	90.0	

8	ていねいで分かりやすい板書	④	③	②	①					
児	黒板の内容が、ていねいで分かりやすい。	49.0	39.2	9.8	2.0		◎	88.2	↓	89.8
保	子どもは、黒板の内容がていねいで分かりやすいと感じている。	26.7	60.3	12.1	0.9		◎	87.1	↓	91.9
教	私は、児童の学びの手助けとなるような板書を心がけている。	26.3	63.2	10.5	0.0		◎	89.5	↓	90.0
9	ノートの使い方	④	③	②	①					
児	先生は、ノートの使い方を教えてくれる。	31.4	38.2	23.5	6.9		△	69.6	↓	74.6
保	先生は、ノートの使い方について、よく指導している。	26.6	53.6	18.9	0.9		◎	80.2	↓	91.9
教	私は、児童へノートの使い方について指導している。	40.0	45.0	10.0	5.0		◎	85.0	↓	85.7
10	表現力の育成	④	③	②	①					
児	先生は、授業で発表する時間を多く作っている。	34.3	55.9	9.8	0.0		◎	90.2	↑	78.8
保	先生は、子どもたちの表現力(伝え合)力を高める努力をし、成果を出している。	26.4	59.0	14.0	0.6		◎	85.4	↓	86.5
教	私は、児童の表現力(伝え合)力を高める努力をし、成果を出している。	15.0	70.0	15.0	0.0		◎	85.0	↑	71.4
11	伝え合)力	④	③	②	①					
児	私は先生や友達の話をよく聞いている。	39.2	48.0	12.7	0.0		◎	87.3	↓	89.0
保	子どもは、先生や友達の話をよく聞いている。	21.6	65.5	12.4	0.6		◎	87.1	↑	86.5
教	私は、児童や友達の話をよく聞くように指導している。	50.0	40.0	10.0	0.0		◎	90.0	↓	95.2
12	特色ある学校	④	③	②	①					
児	けやきっこ活動等、縦割りの時間とても楽しい。	36.3	36.3	20.6	6.9		○	72.5	↓	79.7
保	学校は、けやきっこ活動等、特色ある学校づくりを行っている。	46.4	50.1	3.2	0.3		◎	96.6	↓	97.7
教	学校は、けやきっこ活動等、他校びな)独自の教育活動を行い、成果を出している。	55.0	40.0	5.0	0.0		◎	95.0	↓	95.2
13	生活科や総合的な学習の時間	④	③	②	①					
児	総合的な学習の時間は、とてもためになる。	41.2	45.1	10.8	2.9		◎	86.3	↓	90.7
保	生活科や総合的な学習の時間は、子どもたちの生きる力を育てている。	31.8	64.5	3.4	0.3		◎	96.3	↓	96.6
教	生活科や総合的な学習の時間は、子どもたちの生きる力を育てている。	16.7	77.8	5.6	0.0		◎	94.4	↑	90.0
14	読書タイム	④	③	②	①					
児	読書タイムとても大切な時間だ。	45.1	29.4	20.6	4.9		○	74.5	↑	86.4
保	学校は、読書タイムや体験活動などを大切にし、豊かな心を育てようとしている。	46.9	52.3	0.9	0.0		◎	99.1	↑	98.9
教	学校は、読書タイムや体験活動などを大切にし、豊かな心を育てようとしている。	45.0	45.0	10.0	0.0		◎	90.0	↓	95.2
15	各種行事	④	③	②	①					
児	「東山まつり」等の各種行事とても楽しみだ。	59.8	23.5	9.8	6.9		◎	83.3	↓	91.5
保	「東山まつり」等の各種行事は、豊かな心や自主性を育てている。	43.4	53.2	3.4	0.0		◎	96.6	←	96.6
教	「東山まつり」等の各種行事は、豊かな心や自主性を育てている。	50.0	45.0	5.0	0.0		◎	95.0	↓	95.2
16	将来の希望	④	③	②	①					
児	わたしは、将来の夢や希望もっている。	56.9	30.4	11.8	1.0		◎	87.3	↑	84.7
保	子どもは、将来の夢や希望もっている。	36.3	51.0	11.2	1.4		◎	87.3	↑	84.9
教	私は、児童が将来の夢や希望もてるように語っている。	20.0	75.0	5.0	0.0		◎	95.0	↓	95.2
17	健全な体	④	③	②	①					
児	わたしは、体力づくり心がけながら生活している。	28.4	52.0	17.6	2.0		◎	80.4	↑	71.2
保	先生たちは、子どもに健全な心と健康な体をつくることを意識して指導している。	29.2	66.2	4.6	0.0		◎	95.4	↓	97.1
教	私は、児童の健全な心と健康な体をつくることを意識して指導している。	35.0	65.0	0.0	0.0		◎	100.0	↑	95.2
18	早寝・早起き・朝ごはん	④	③	②	①					
児	わたしは、早寝・早起き、朝ごはんを心がけて生活している。	32.4	40.2	24.5	2.9		○	72.5	↓	74.6
保	子どもは、早寝・早起き、朝ごはんを心がけて生活している。	36.2	45.6	16.8	1.4		◎	81.8	↑	79.4
教	私は、早寝・早起き、朝ごはんの大切さを指導している。	25.0	65.0	10.0	0.0		◎	90.0	↓	90.5

19	読書ボランティアや地域	④	③	②	①					
児	読書ボランティアや地域の方が学ぶことまでうれしい。	30.4	51.0	13.7	4.9		◎	81.4	↓	84.7
保	学校は、読書ボランティア等、家庭や地域との連携・協力を努めている。	41.7	54.9	3.1	0.3		◎	96.6	←	96.6
教	学校は、読書ボランティアや地域の方から学ぶことを教育に生かしている。	50.0	35.0	15.0	0.0		◎	85.0	↑	76.2
20	学校だより等で学校の様子を紹介	④	③	②	①					
児	学校だよりや学年・学級通信は学校のことが分かりやすいのっている。	41.2	47.1	10.8	1.0		◎	88.2	↓	94.1
保	学校は、学校だより等で教育内容や教育方法を分かりやすく伝えている。	46.1	50.1	3.7	0.0		◎	96.3	↑	95.4
教	学校は、学校だより等で教育内容や教育方法を分かりやすく伝えている。	65.0	30.0	5.0	0.0		◎	95.0	↓	95.2
21	配布物を親に見せる	④	③	②	①					
児	わたしは、学校で配られた便などを、しっかり親に見せている。	49.0	35.3	15.7	0.0		◎	84.3	↓	89.8
保	子どもたちは、学校で配られた便などを、しっかり親に見せている。	40.5	41.3	16.0	2.3		◎	81.8	↓	82.1
教	私は、学年・学級だよりなどの配布物をきちんと親に見せるように指導している。	16.7	66.7	16.7	0.0		◎	83.3	↑	80.0
22	授業を参観する機会	④	③	②	①					
児	行事や授業参観には、家の人来てもらっている。	72.5	23.5	2.9	1.0		◎	96.1	↑	94.9
保	学校は、保護者が学校行事や授業を参観する機会を多く設けている。	39.4	58.0	2.6	0.0		◎	97.4	↓	98.3
教	学校は、保護者が学校行事や授業を参観する機会を多く設けている。	30.0	65.0	5.0	0.0		◎	95.0	↓	95.2
23	児童の安全を守る	④	③	②	①					
児	学校では、安全に生活することができている。	45.1	51.0	3.9	0.0		◎	96.1	↑	90.7
保	学校は、適切に交通安全や不審者対策を施し、子どもの安全を守っている。	38.0	57.7	3.4	0.9		◎	95.7	↑	94.3
教	学校は、適切に交通安全や不審者対策を施し、児童の安全を守っている。	35.0	60.0	5.0	0.0		◎	95.0	↓	100.0
24	地震・風水害への対応	④	③	②	①					
児	学校は、地震や風水害時の対応について分かりやすく説明し、適切な対応をしている。	52.0	39.2	7.8	1.0		◎	91.2	↑	90.7
保	学校は、地震や風水害時の対応について分かりやすく説明し、適切な対応をしている。	32.5	60.9	6.0	0.6		◎	93.4	↓	94.0
教	学校は、地震や風水害時の対応について分かりやすく説明し、適切な対応をしている。	35.0	60.0	5.0	0.0		◎	95.0	↓	100.0
25	家庭・地域との連携	④	③	②	①					
児	先生は、必要があれば家への連絡してくれる。	41.2	48.0	4.9	5.9		◎	89.2	↓	89.8
保	学校は、保護者・地域の願いや声を聞くとしている。	28.7	63.2	7.2	0.9		◎	92.0	↑	90.8
教	私は、家庭への連絡や意思の疎通積極的にやっている。	31.6	57.9	10.5	0.0		◎	89.5	↓	95.2
26	社会のきまりやマナー	④	③	②	①					
児	わたしは、社会のきまりやマナーを守っている。	41.2	50.0	8.8	0.0		◎	91.2	↑	89.8
保	先生たちは、集団の秩序や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	28.7	65.3	5.4	0.6		◎	94.0	↓	96.3
教	学校は、集団の秩序や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	40.0	60.0	0.0	0.0		◎	100.0	←	100.0
27	きらきらチャレンジウィーク	④	③	②	①					
児	決められた日(きらきらチャレンジウィーク)の「ノーテレビデー・ノーゲームデー」を実践している。	29.4	40.2	22.5	7.8		△	69.6	↑	64.4
保	決められた日(きらきらチャレンジウィーク)の「ノーテレビデー・ノーゲームデー」を実践している。	25.5	38.7	28.1	7.7		△	64.2	↓	64.8
教	決められた日(きらきらチャレンジウィーク)の「ノーテレビデー・ノーゲームデー」を実践するよう指導している。	16.7	44.4	27.8	11.1		△	61.1	↓	70.0

## アンケート結果の考察と改善策

### (1) 保護者アンケート結果から

「よくあてはまる」、「あてはまる」の回答が80%以上の項目を目標達成としてとらえると、全30項目中28項目で達成した。90%以上の項目は、そのうち17項目であった。学校からの情報発信の在り方としての学校ホームページが保護者や児童の中に定着し、学校の様子について好意的な見方をいただいているからであろう。

### (2) 児童・保護者・教師アンケート結果の三者比較から

① 三者アンケート結果の比較で、児童・保護者・教師の達成率が低い(70%未満)項目について児童・保護者・教師の三者とも達成率が低い(70%未満)項目は、「27 決められた日(きらきらチャレンジウィーク)の「ノ

ーテレビデー・ノーゲームデー」を実践している。」一つであった。児童に限れば、昨年度より5ポイントほど上昇した。

「きらきら教育」は、大府市学校教育の基本理念である。このことを十分に認識し、きらきらチャレンジウィークについて啓発し、推進していく必要を強く感じる結果であった。評議員のみなさんからは、本来の目的が、「ノーテレビ、ノーゲームを推進して、余剰時間を家庭でどう過ごすのか」について啓発し、そのことについて、設問していくべきだとの指摘を受けている。

この設問以外に、達成率が三者とも80%未満の項目はなかった。アンケート結果は、おおむね高水準ではあるが、これを維持するとともに、さらなる向上をめざしたい。

② 三者アンケート結果の比較で、児童・保護者・教師の達成率に大きな差(20%以上の差または、「◎」と「△」)がある項目について

○ 「9 ノートの使い方について」

保護者(80.2%)、教師(85.0%)に比べ、児童(69.6%)は低い結果になった。

授業では、めあてを提示し、教師は、板書計画に従って授業を行っている。授業を進めながらノートの取り方、使い方について指導をしている。しかし、アンケート対象の5、6年生の児童の約3割は、そうは受け取っていないようだ。しかし、アンケート対象の5、6年生の児童の約3割は、そうは受け取っていないようだ。対策を含め、改善していく必要がある。また、個別指導も時には必要であろう。

○ 「12 けやきっ子活動(縦割り活動)について」

保護者(96.6%)、教師(95.0%)に比べ、児童(72.5%)の値が低い。

保護者は、異年齢の子どもがふれ合うことは、子どもたちにとって有意義であり、安心できる、ほほえましいと感じている。このことは、保護者からの意見の中でも読み取ることができる。

教師は、けやきっ子活動が、本校の特色であり、生涯にわたっての重要な取組であると感じている。本校の教育目標の「関わり」という部分でもある。

児童は、アンケートの対象が5・6年の児童であり、縦割り班の中でリーダーとして活躍する立場である。今年の6年生は、少人数であり、多くの児童が、準備や運営を任せられ、その大変さを感じていたであろう。ここ4年間は、少しずつ上昇してきたが、今年度は、7.2ポイント減少したことからも、その大変さは感じ取れる。今後、5・6年児童が、この活動で大きな達成感を味わうことができるように、大放課の縦割り遊びや縦割り清掃などの意義を5・6年児童に十分認知させ、主体的に関わる場を設定していきたい。

## 学校関係者評価(学校評議員とPTA役員の方々の学校教育活動や学校運営に関する意見)

- (1) 「9 ノートの使い方」「12 けやきっ子活動」「14 読書タイム」について、児童と保護者の思いの違いを数値から感じる。保護者は、学校、教師を信頼している数値だと感じる。保護者の結果から学校への期待過多のようだと感じる。
- (2) 保護者の評価は、おおむねよい評価だと思う(あいさつ、特色ある学校、将来の希望、HP、たより、安全、マナー)。児童の評価は厳しいように思う。
- (3) 「4 いじめのない学校」について児童約13%、保護者約10%が、「②あまりあてはまらない」「①あてはまらない」を選択している。とても気になる数値である。早期発見、早期解決を心がけて対応していく必要がある。また、「2 学校が楽しい」について、児童の10%が、①、②を選択していることとの関係にも目を向け、対応して欲しい。
- (4) 「6 先生は分かりやすい授業をしてくれる」、「7 課題(めあて)を明確にした授業」、「8 黒板の内容はていねいで分かりやすい」について、児童、保護者とも十分に達成している。教師の板書については、しっかりしているなどと思う。黒板の使い方、見やすさ、ノートの使い方は、学習の基本であるので、低学年のうちからしっかりと教えたい。
- (5) 縦割り活動への評価の声が多数。学年を超えた交流がとてもよい。先生との距離が近く、仲がよい。トラブル対応の早さがとてもよい。児童の人数が少ないので、先生方が、一人一人の名前を覚えているので、安心して学校へ通わせることができるなど、学校での縦割り活動についてよい評価である。小規模の学校でよいという意見も多い。保護者ももっと協力していくお願いをしていく必要がある。
- (6) 学校ホームページなどの情報発信についての評価が高い。学校の様子をタイムリーに伝えられているので、保護者や地域の方の関心が高まっていて、アクセス数も多い。大変でしょうが、毎日の更新を心がけ、学校の様子を発信していただきたい。ただ、学校だよりや学年だよりとの棲み分けも大切なこと。
- (7) 台風時の下校についての意見があるが、子どもの安全を第一に考えた判断を心がけたい。